



地域水道ニュース

防災特集号

多摩地域版

東京都水道局多摩水道改革推進本部調整部
東京都立川市緑町6番地の7 電話042-548-5361 ファクシミリ042-521-5141
発行日 令和7年10月（令和7年度 第四類第248号）

2025.10



～日々の災害への備えで命を守る～
「災害時給水ステーション」をご存じですか？



災害により断水したときは、左のマークが目印の、
災害時給水ステーションで水をお配りします。

開設時は右のイラストのように黄色いのぼりを立てるので、
お越しの際の目印にしてください。



災害時給水ステーションの種類

お住まいや職場の近くの災害時給水ステーションを把握しておきましょう。
災害時給水ステーションには以下の2種類があります。

給水拠点（水道施設等）



おおむね半径2 kmに1か所、東京都水道局・市町等が開設します。

場所や開設状況は**水道局HP**のほか、
『**東京都水道局アプリ**』でも御確認
いただくことができます。



（水道局HP）

避難所等（学校等）



水道施設等での応急給水を補完するため、
避難所周辺の給水栓等を用い、市町が開設します。
場所や開設状況は市町のHP等で御確認ください。

御利用時に用意いただきたいもの

1人3リットルを目安にお配りしますので、水を入れる清潔な容器（ポリタンク等）と、それを運ぶためのカートやリュック等をお持ちください。

- ① 水をくむためのポリタンクやペットボトル
- ② 水を運ぶためのカートやリュック

水を入れる
清潔な容器



水を運ぶための
カートやリュック



東京都水道局アプリを活用しよう

東京都水道局アプリで
災害時給水ステーション
〈給水拠点〉をチェック！

東京都水道局アプリでは、
災害時給水ステーション（給水拠点）の場所や
災害時の開設状況を確認することができます。

▼水道局アプリはこちらから！

＜iPhone版＞

＜Android版＞



東京都水道局アプリでの災害時給水ステーションの確認方法

東京水

画面イメージ



- ①調べたい住所を入力すると、その地域の災害時給水ステーションが確認できます。
- ②GPS（位置情報）をONにして、「**現在地から探す**」を押すと、スマートフォンのGPS機能を使用して、現在地から近い順に給水拠点を表示します。
- ③「**地図**」ボタンを押すと、地図アプリへ遷移し、経路案内も利用できます。※外部サイト
- ④「**ダウンロード**」ボタンを押すと、オフラインでも使用できる地図データをダウンロードできます。

経路案内イメージ



スマートフォンのほか、**パソコン等のWeb**からもご利用いただけます。アプリの詳しい情報やWeb版からのご利用は、東京都水道局ホームページをご覧ください。

<https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/tetsuduki/suidoapp/>

水のくみ置きを習慣化しましょう～4つのポイント～

「災害時給水ステーション」で水をお配りしますが、やはり手元に水があると安心です。そこで、くみ置きのポイントを御紹介！

ポイント①「ふたのできる容器に口元まで」

塩素の消毒効果を保つため浄水器を通したり、沸かしたりせず、蛇口から直接、口元いっぱいまで注ぎましょう。

ポイント②「1人1日3リットル」

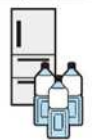
人間に必要な水の量は1人1日3リットル。3日分程度のくみ置きをしておきましょう。

ポイント③「常温で3日間、冷蔵庫では10日間」

塩素の消毒効果は直射日光を避けて常温で3日、冷蔵庫で10日程度持続します。

ポイント④「洗濯・掃除・トイレなどに使う生活用水の確保」

飲料水とともに生活用水の備えも必要です。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意したり、お風呂の水をいつも張っておくなどの備えをしておきましょう。



総合防災訓練に参加しています

令和7年に開催されました東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練では、避難所を開設し、参加者のみなさまに災害時の応急給水について、実際に応急給水栓から水をくむ体験をしていただきました！



（応急給水訓練の様子）

東京水道グループでは、多摩地域の各市町と協力し、総合防災訓練やその他イベントに参加しています。ブースでは、近くの「災害時給水ステーション」の紹介や、応急給水について説明しています。今後も各市町主催の総合防災訓練に参加しますので、東京水道グループをお見かけになられましたら是非お立ち寄りください。